



2024年2月14日

各位

会社名 日本甜菜製糖株式会社
代表者名 取締役社長 石栗 秀
(コード番号 2108 東証プライム)
問合せ先 法務室長 草野 考弘
(TEL 03-6414-5527)

業績予想の修正及び特別利益（投資有価証券売却益）の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年11月10日に公表いたしました2024年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしました。

また、本日開催の取締役会において、当社が保有する投資有価証券の一部売却について決議したことにより、2024年3月期第4四半期連結会計期間において特別利益（投資有価証券売却益）を計上する見込みとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 70,000	百万円 1,200	百万円 2,000	百万円 1,200	円 銭 90.79
今回修正予想(B)	69,000	500	1,400	1,400	106.49
増減額(B-A)	△1,000	△700	△600	200	—
増減率(%)	△1.4	△58.3	△30.0	16.7	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	65,013	1,506	1,993	1,260	93.59

(2) 修正の理由

昨年の北海道の記録的な猛暑等の影響により、原料であるてん菜が著しく低糖分となり、砂糖の生産量及び販売量が減少する見込みです。加えて、燃料をはじめとする諸資材の価格が高止まりしており、製造コストが増加しております。そのため主に砂糖事業において売上高、利益の減少が見込まれます。

一方、後記のとおり、2024年3月期第4四半期連結会計期間において投資有価証券売却益を特別利益に計上する予定であり、親会社株主に帰属する当期純利益は増加する見込みです。

そのため、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきまして、2023年11月10日に公表いたしました通期連結業績予想を修正いたします。

2. 特別利益（投資有価証券売却益）の計上について

(1) 投資有価証券売却の理由

コーポレートガバナンス・コードに基づく政策保有株式の見直し及び保有資産の効率化を図るため。

(2) 投資有価証券売却の内容

売却株式 当社保有の上場有価証券 1 銘柄

売却時期 2024年2月中

売却益 800百万円(見込み)

投資有価証券売却益は、直近の当該投資有価証券の株価から算出した見込み額であり、変動する場合があります。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上